

BRIDGE KIDS PROGRAMS 2024

1 月度 実行委員会 次第（議事録）

●APCC ビジョン●

わたしたち APCC メンバーは、
OMOIYARI の心をもった地球市民となり
子どもたちの笑顔あふれる世界を実現します。

日時：2024 年 1 月 25 日（木）19:00～20:30

場所：ふくふくプラザ 2 階 201 会議室

議長：藤田副実行委員長→山下実行委員長

総括：森戸副実行委員長

1. 開会
2. ビジョンの唱和
3. 議事録作成人の指名
4. 議事次第ならびに配布資料の確認
5. 出席者確認
6. 実行委員長 挨拶

<BKP2024 カレンダー>



<本日の資料>



山下：BRIDGE KIDS PROGRAMS 2024のプログラムを実施するにあたり、役職を受けていただきありがとうございます。どうぞよろしくお願いいたします。

5年前、チャレンジトリップの報告会に参加したことがあり、当時児玉副部長がシンガポール団の引率者で参加していた。各団が現地での活動を発表する会だが、その場で児玉副部長が子ども達の発表を見ながら号泣していた。彼のことは知っていたが、「先輩からやるように言われたはずなのに、ここまで思い入れを持ってやっているのか」と感じ、とてもセンセーショナルだった。そのため、自分が実行委員長をする際は彼にチャレンジトリップの担当副実行委員長をやってもらった、という経緯がある。一昨日、麻生理事長との懇親会があり、その際のあいさつで児玉副部長が、「自分が引率した団員だった子供が、「プログラムがとてもよかったので、今回は兄弟が参加している」だったり、「今回は自分がボランティアとしてサポートできませんか？」という声をいただき、とても嬉しく、感動したと言っていた。これが、APCCがこれから将来長く続いていくためのあるべき姿ではないかと思う。今年、皆様にはそれぞれいろいろな職務をお願いしているが、もう1つ自分からお願いがある。キャリアの長い方は痛感している部分もあると思うが、昨今ボランティアのなり手が少なくなっている。皆さん、今回副部長の人前に苦勞されたと思うが、これが現状である。この原因は、自分をはじめ今までやってきたメンバーが背中を見せられていない、やりたいと思わせられていないということに尽きる。そこは本当に深く反省すべきところだと考えている。今回は、自分も実行委員長・リーダーとして、一人でも多くの人に「子ども会議はすごい、いいことをしている、自分も参画したい」と思わせるようなふるまいをしていきたい。それと同時に、実行委員会メンバーの皆様も、今回初めて参加するホストファミリーやボランティアの方々に、今後の子ども会議を手伝っていただけるような人材づくりをやってほしいと考えている。やり方に正解はないと思う。自分はあるところで、「この事業を、50年、100年続けたい」と言っているし、30周年にはそのビジョンを掲げて我々取り組んでいる。このクオリティの事業を全て無償のボランティアを確保するというのはなかなかハードルが高いが、2023年の事業は多くのボランティアの皆さんのおかげで成功に導けた。2024年も事業も、今こうしても皆様のお顔を拝見する限り、本当に安心してやっていけるな、ととても心強い気持ちでいる。僕らの後に続く後輩のためにも、今年1年はぜひ、人材づくり等を含めて、先を見据えてしっかり頑張っていけたらと考えている。1年間。どうぞよろしくお願いいたします。

7. 実行委員会メンバー 自己紹介 … 各自自己紹介
8. 全体方針に係る事項 … 各資料参照

■【全体】 BRIDGE KIDS PROGRAMS 2024 について

(年度の考え方)

- ・事業年度は、2024年4月～2025年3月末まで。但し、ホストファミリー募集などがあるので、1月から次年度実行委員会がスタートする。

■BKP2024 実行委員会について

(ブリッジサマーキャンプについて)

- ・7月12日より、招聘期間スタート。入国後、オリエンテーションキャンプを経て、長い参加者で、ホームステイ6泊。
- ・パフォーマンスイベントは、今年も金曜日開催。場所は、福岡市博多区のららぽーと福岡。
- ・参加国は、現時点で34か国・地域、43団で、総勢約230名。

(実行委員会スケジュールについて)

- ・年間スケジュールが決まっている。部会長には職務言い渡しの際に伝えたが、基本的に部会長・副部会長は実行委員会には必ず出席できる方を選出するように伝えている。議案等にもぜひ積極的に意見を出していただきたい。

(2月実行委員会について)

- ・各部会の紹介を行っていただく。部会でいろいろな行事を計画するが、複数の部会に登録しているボランティアさんが、予定が重なると混乱するため、なるべく早い段階で他部会の活動内容も共有しておくため。

■議案について (上程スケジュール、新フォーム)

- ・より議論がしやすく、他部会との情報共有をしやすくするために、フォーム内容を改定している。
- ・議案は、基本的に「事前に読んできている」ことが前提、その上で議論に参加すること。

(意見) 前日配信が、夕方以降になると、議案を読む時間がないので、可能であれば早めてほしい。

→できるだけ、前日配信は12時までには配信するようにする。

(質問) 他部会との連携事項の箇所に、「医療部会」との連携事項の記載は必要ないか？次項目の「医療体制に関する事項」の箇所に記載すれば問題ないか？

→医療対策室と特別に連携する必要がある項目ない限りは、記載はなくてOK

■次回2月度の実行委員会の内容について (各部会の事業内容・年間スケジュール共有)

- ・議案を作成するにあたり、各部会の動きが見えやすいように作成した。
- ・対象部会は、安全管理室・医療対策室を除く【全部会】
- ・記載の資料の他に、スライド・動画などを使ってもよい。

(質問) 締め切りはいつか？

→実行委員会の資料の締め切り日(2/19)で問題ない。執行部での提出は必要ない。

(質問) フォームの原本はコーディネーターからもらえるのか？

→本日の議事録と一緒に、資料配信ページからフォームがダウンロードできるようにする。

■その他 (BKP2024 カレンダー、リーダーズマニュアルについて)

(カレンダーについて)

- ・年間スケジュールを立てる上で、他部会の予定が見えないと予定が立てにくいことがあるので、参照しながら予定を立て、複数の部会の重要行事が重ならないように注意し、どうしても重ならざるを得ない時には、両部会で調整して対応すること。

(リーダーズマニュアルについて)

・主な改定部分は、巻末の【事務局の利用について】。福岡市舞鶴庁舎は特にセキュリティが厳しいため、最終の退館時間(21:30)は、これまで以上に厳守すること。

(質問) 事務局からのお願いと事務局利用に関するページについては、部会のリーダーに共有してもよいか？

→問題ない、ぜひ共有して徹底をお願いします。我々は、青少年育成の団体でもあるので、中高生のボランティア活動時間についても厳守をお願いします。

9. 依頼・報告・確認事項

(1) 【ファミリー部会】BKP2024 ホストファミリー募集について

…今週月曜日より募集開始、現時点で14件の応募あり。チラシの配布にご協力いただける方はぜひよろしくお願いします。また、「ここにチラシが配布できるところがある」などの情報提供もお待ちしています。締め切り、2月21日(水)18時。小学生がいない家庭も、「シャペロン(引率者)」のホストファミリーへの応募は可能。毎年苦戦しているが、もしお申し込みいただいた場合は、全面的にフォローをするので、もし周りにご興味がある方がいれば、ぜひご紹介をお願いします。

(2) 【ボランティアプロモーション部会】

・BKP2024ボランティア登録について、2023年の登録者数について

…少しずつコロナ禍明けに数字が戻ってきているが、足りなかった部会も昨年あった。一人ひとりが再登録の呼びかけをお願いします。また、まだ再登録が終わっていない方は、今月中に再登録をお願いします。

今回より、新たに実行委員会メンバーになられた方は、新規登録会よりボランティア登録をお願いします。

また、4/7土・5/19日に【**ボランティア交流会**】の開催を予定している。交流会は、新規の方もそうだが、既存の方もボランティア同士で仲良くなる、経験のある方と仲良くなって今後活動しやすくなったり、部会同士の連携も取りやすくなるので、とても大事なイベントとなる。ボランティア・プロモーション部会だけで運営するのではなく、ここにいらっしゃる皆さんでAPCCを盛り上げるという意味で、ぜひご参加いただきたいので、日程を開けておいてください。

また、少し先になるが、ボランティア全体の夏の事業の打ち上げである【**All in All (オールインオール)**】の開催を、8月3日(土)夕方に開催予定。

(質問) 新規ボランティア登録会は全てZoom対応？

→どうしても難しい方は、事務局で応相談、事務局での参加も可能となっている。

(質問) 新規ボランティア登録会は、部会のPRのために参加することは可能か？

→大歓迎、担当コーディネーターを経由して連絡をいただき、Zoomに登録して参加をお願いします。

(3) 【支援の会】役員会社 九州電力様より お知らせ

…実行委員会は、NPOに所属しているが、そのNPO法人を財政的に支える【支援の会】という団体があり、約200社の企業が会員となっている。その役員会社の一つである、九州電力さんからの情報提供で本日チラシをお配りしている。今後は、支えてくださる企業の皆様ともこういった協力でパートナーシップを築いていきたいと考えているので、ご協力をお願いします。

10. 次回開催日について

日時：2024年 2月 21日(水)

場所：ふくふくプラザ 5F 502会議室

議案提出締切：(執行部MTG) 2/6火、(実行委員会) 2/19火

11. 事務局より

(名刺について)

…今後外部団体とやり取りをする可能性がある部会で、「自分の勤務先の名刺を使いたくない」、または「仕事柄名刺

を作成していない」という場合に、APCCのロゴが入った名刺を作成することができる。価格は、50枚で税込み1100円。希望者は、1月末までに担当コーディネーターへ連絡してください。

(ボランティア保険について)

…各部会で既に活動が始まっているところもあるかと思う。今年度の保険に既に加入している方は3月末で更新が必要になる、今年から始めて活動をされる方も加入が必要があるので、忘れずに対応をお願いします。

(APCC用語集について)

…議事録の配信と一緒に、ボランティア・プロモーション部会が作成している、「APCC用語集」も併せてアップする。今年から新しく実行委員会メンバーになった方もおられるので、資料作成の際などに参考にしてください。

(APCCホームページリニューアルについて)

…メールでお知らせしている通り、1月にリニューアルしている。今回より新たに、参加者の声を掲載している。もし体験談を掲載してほしいという方がいれば、ぜひお寄せください。もっとAPCCの良さを発信していきたいので、ご協力よろしく願います。

12. 総括

森戸：まず、本日はこれだけ多くの皆様にご参加いただきありがとうございます。

ボランティアには、3種類あると思っている。

①経験者 ②昨年初めて「リアル」の事業を体験した人 ③今回全く初めての人

これだけ多くの方が、この会議には参加している。オブザーバーではなく【参加】である。会議に参加して意見を言うことで、APCCをもっとよくすることができる。ボランティアには3種類いる、としたが、初めての人でも「APCCでは、こうだと話していたが、一般常識的にはこうではないか？」という意見があったり、オンラインとリアルに参加した人は、「もうちょっとオンラインの要素も、リアルに反映できるのでは」とか、今まで経験した方は、これまでの経験則と、「コロナ前後でどう変わらなければならないか」、など、経験に関わらず、この場で言える意見はたくさんある。今日は、半分以上が決定事項を説明する会だったが、次回以降は議案や報告等も上がってくる。その際にはぜひ皆様からいろいろな意見を出していただき、この会をよくしていくことにご協力いただけたらと考えている。皆さんの中にあるちょっとした違和感、「これは何？」と言った疑問点などが、会をよくするきっかけになる。経験に関わらず、みんなでワイワイ・ガヤガヤしていけたら有意義な会になると思うので、次回以降も皆様にご参加いただき、活発な議論ができればいいなと考えているので、よろしくお願いいたします。

13. 閉会

<配布資料>

次第・出欠表

P1 … BKP2024 実行委員会組織図
P2 … 招聘期間中スケジュール
P3 … 参加国地域一覧
P4 … BKP2024 年間スケジュール

P5-9 … BKP2024 新議案フォーム
P10-11…添付資料、収支予算書フォーム
P12 … 募集計画フォーム
P13-17 …(2月) 各部会年間計画フォーム
P18 … BKP2024 実行委員会カレンダー

P19 … 【ボラプロ】昨年度ボランティア登録実績
P20 … 【ボラプロ】2024 年度新規ボランティア登録会 予定表

(別添)

・就任依頼書
・リーダーズマニュアル(2024 年度版)
・【ファミリー】ホストファミリー募集チラシ
・【支援の会】九州電力(株)様よりお知らせ